

◆ studi@3 (スタジオ・オースリー) のご紹介

あなたの声は世界でただ一つの、そのままでもとても素晴らしいもの。

studio_o3 では、個人レッスンや、グループワークショップなどを通じて、
あなたがさらに魅力的に語れるようになるお手伝いをしています。
声を出す体を楽器と見立てたり、声を出している時の体の状態に注目したり。
自分本来の声で、自分らしく、ものがたる。
声や体から、場の空気や景色が変わる。
まだ出会ったことのない自分の声と出会う時間のはじまりです。



◆ 《あとは読んでのお楽しみ》とはー

上手に読むのではなく、自分らしく読むことを楽しんでみませんか？



通常は月一回、月末に、
オンラインで開催中です。

古今東西の名作から、変てこりんなお話まで、
2人のナビゲーターと一緒に、丁寧にテキストを読み込み、
他の参加者の声に耳をすませるひと時です。
読み聞かせや朗読が好きな方はもちろん、「人前で声を出すのが苦手」
という方からも「楽しく参加できた！」と好評をいただいています。
朗読や発声、声を出すお仕事などに役立つワンポイントレッスン付き♪

◆ ナビゲーターについて

・ 高階経啓 (Tsunehiro Takashina)

ストーリーテラー。劇作家・演出家。

1984～86年 劇団綺崎主宰・作・演出、1995年 個人事務所開設。

「ストーリーテリング／届くことば」をテーマに、創作・演出・出演・朗読の指導を行う。

対象は個人から企業のコミュニケーション戦略まで幅広く、その延長線上に2019年「職業・話し相手」を創始。



・ 司田由幸 (Yoshiyuki Shida)

脚本家・演出家。砂の上の企画主宰。ク・ナウカ シアターカンパニー所属。

築260年の古民家や元グランドキャバレー、恐竜博物館や能舞台など、特殊な会場を舞台にした

「通常の劇場では味わえない演劇体験」と抒情豊かな作風に定評がある。絵本や小説の舞台化や、
文学座やDINO-A-LIVEなど外部での脚本提供・演出も多い。近年は、小学生～高齢者を対象とした
市民参加型の作品制作、中学校での演劇ワークショップや演劇の手法を用いた企業研修など、
多方面で活躍している。



主催・問合せ： studi@3



共催： ACG (公財) 荒川区芸術文化振興財団